



塾通信 ひまわり 25号 2024 9月



いつも塾通信をお読みいただきありがとうございます。

9月も後半に入っていますが、朝・夕は少し涼しくなってきた感じです。瑞江二中・瑞江三中は、林間学校・修学旅行など楽しい思い出になる行事がありました。瑞江二中は、修学旅行先が長崎です。羽田空港から飛行機で行きました。初めて飛行機に乗る生徒さんもいると思います。あんなに重たい飛行機が高度1万メートルを飛ぶのですから不思議ですね。最近は公立学校でも修学旅行先が、京都ではなく海外に行く港区（シンガポール3泊5日自己負担は7万円）など多様化しています。

公立学校もこれからは、社会のニーズを取り入れた教育改革を進めていくと思います。

例：国際化と探究活動 おもしろい・楽しい学校がどんどん増えていきますね。



1) 8・9月の活動報告

(1) 8月19日(日)ホームステイのゲストたちと箱根・芦ノ湖に行きました。

皆さんは、夏休みにどこかにお出かけになりましたか？

今年の猛暑から、涼しいエアコンで家にいるのが一番リラックスできたのかもしれない。

さて、ホームステイに来ているフランス人のアベル君と他の家でホームステイに来ているドイツ人と箱根・芦ノ湖に行って来ました。

午前中は少し雨が降っていましたが、午後は曇りから晴れてきました。

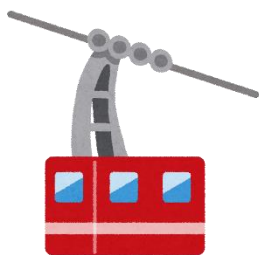
新宿駅からロマンスカーで箱根湯本駅まで90分の速さです。箱根湯本駅から登山電車で、強羅駅まで約30分でした。ここまでは予定どおりでした。

ごはんを食べる予定でしたので、ロープウェイが動かないと行けません。そこで、タクシーで大涌谷まで行くことを決めて、乗車しました。

ところが、なんと渋滞に巻き込まれてしまい15分ぐらいで大涌谷に着くはずだったのが、1時間近くかかってしまいました。タクシーのメーターは車が止まっているのに、上がっていき料金が加算されていきました。顔から冷や汗がどんどんでてきました。(泣) 無事、大涌谷について黒たまごを食べることができました。



アベル君



話が長くなり申し訳ございません。

途中の話を省略し、帰りのときのお話です。

8月19日(日) 強羅で夏の風物詩「箱根強羅温泉大文字焼き」が夜19:30~20:30に行われる話を聞き、ドイツ人の彼はどうしても見たいと言いました。

しかし、大文字焼きを見ると帰りが最終電車又は東京に帰って来れない可能性があるので、「ど

ところが、強風のためロープウェイが全面止まっていた。最初の目的地は、大涌谷で黒たま

うしょうか？」となりました。

そこで、彼一人残して私たちは先に帰ることにしました。彼は、日本語をほとんど話せません。帰りの切符は持っていますが、所持金は1000円しか持って来ていませんでした。彼のホストの田村さん(写真・女性)は心配しましたが、「かわいい子には旅をさせろ」との話をして納得してもらいました。

心配でしたが、深夜に無事一人で帰ってきました。

彼は、一人で日本の電車に乗ることができたと喜んでいました。また、日本人の方から親切にいろいろなことを教えてくれたと感謝していました。

保護者の皆さんも、

「かわいい子どもに、ぜひ一人旅」

をさせてみてはいかがですか？

苦労させてみるといろいろなスキルが身に付くと思った一日でした。

でも、心配ですね。

このバランスがとても難しいですね。



(2) 8月29日(木)裁判所傍聴見学

予定では28日(水)でしたが、台風の影響で29日(木)に変更いたしました。

当日は、特に台風の影響を感じませんでした。

しかし、東海道新幹線が影響を受けて遅延。運休などがあり、三島駅から新幹線で揚野弁護士が来れるかどうか心配でしたが、無事来てくれました。

さて、裁判ですが午前中が、麻薬・覚せい剤の事件でした。検察官は、被告人の有罪を主張しているのに、弁護士は無罪を主張していました。検察官と弁護士が有罪・無罪で争う珍しい事件でした。

日本の刑事裁判では、検察官がほぼ確実に有罪の事件しか起訴しません。弁護士は、情状などを主張して少しでも刑を軽くしてもらうことがほとんどです。

この事件では、刑事が被告人を押さえつけて薬物などを押収した点が違法に証拠を収集したので、証拠品は無効であり、証拠がないから無罪であると弁護士が主張していました。

被告人を取り押さえた刑事が、被告人席に座り弁護士からいろいろ質問されて、答えていました。刑事さんもたいへんですね。



仕事で犯人を捕まえたのに、取り押さえ方が悪いと裁判に呼ばれて尋問を受けたりしてしまいます。刑事さんが、気の毒な感じがした事件でした。

お昼は、農林水産省の職員食堂で揚野弁護士と一緒に食べました。日本の自給率が書いてある定食を食べながら、質疑応答です。皆さん、遠慮してなかなか質問しませんでした。



揚野先生から、新幹線が止まりそうだから、途中だけど帰らざる得ないと言われました。みんなでお礼を言って、揚野先生は東京駅に向かいました。しかし、新幹線は13:00で止まってしまいました。新幹線は、すぐ止まるのですね。各駅電車で帰ることになってしまいました。

午後の裁判も、麻薬・覚せい剤事件です。

この裁判では、裁判官・検察官・弁護士・裁判所書記官など皆さん全員女性の方でした。

この事件では、事実認定では争いがなく、情状について弁護士が主張していました。

被告人は、裁判官の前で「もう二度としません」と誓っていましたが、・・・



麻薬・覚せい剤の再犯が多いです。

薬物事件では、自分の体を壊すだけではなく、幻覚症状が出て他人を傷つける怖さがあります。インターネット経由で、簡単に麻薬・覚せい剤を入手できる時代になりました。

学校でも、薬物教室で麻薬・覚せい剤事件などを学習します。その時に、ぜひこの裁判傍聴のことを思い出してくれたら幸いです。



ホームステイ関係

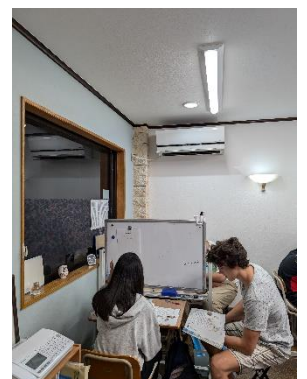
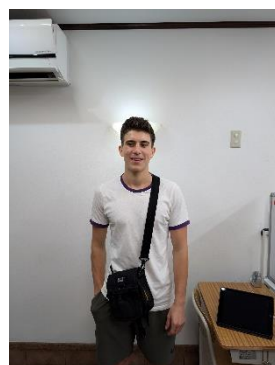


(1) 9月14日(土) ドイツ人ルシアン

他のホームステイ先に行きました。彼はまだ20歳です。塾にホームステイに来ている時は、食事を担当してもらいました。(ベジタリアンのため) みんなの分の食材も「ヤマイチ、サミット」で買い物をし料理をしました。彼は、あいさつ程度しか日本語を話せないのに、「ごぼう・揚げ出し豆腐・野菜など」を買って、30分ぐらいで作ります。

生徒にも、試食してもらいました。生徒は子どもですから、本音をいいます。その生徒たちが美味しいと言っていたから、ほんとに美味しいです。(写真を取り忘れてしまいました)。3週間塾で生活していましたが、初めて日本に来て、一人で浅草に行ったりするなど行動的でした。

3週間で、こんなに日本に慣れるとはびっくりです。すごい適応能力です。あと3週間日本に滞在して、その後タイに行くそうです。いろいろな世界をまわるようです。

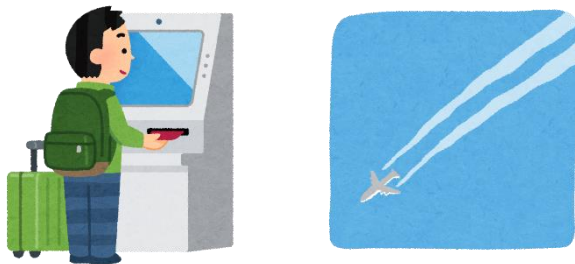


(2) 9月15日(日) フランス人アベル君
フランスに帰国しました。

彼は昨年の9月に日本に来ました。ワーキングホリデーで来て、アルバイトをしながら日本の観光地や文化などを学んで帰国しました。日本に来たときは、日本語はまったく話せませんでした。また1月頃までは、日本語を話せなかったのに、急に日本語が話せるようになったようです。そして、急に話せるようになるのですね。「ことば」言語は不思議ですね。

また、来年には日本語学校に通いたいのので、来日すると言っていました。

また、来年再会できるのを楽しみにしています。



(3) 9月22日(日) ドイツ人フィン君
ホームステイに来ます。

10月6日(火)まで16泊の予定です。彼もベジタリアンです。魚と肉を食べないようです。

ドイツの青年が多くなっているのは、提携先の会社がドイツの会社のためです。ドイツ以外の外国人が来るようにもしたいと考えています。

今後の予定

(1) **都立科学技術高等学校の動画撮影の編集が終わりました。**

もうすぐ、YouTube(ホームページなど)にアップされます。時間があるときに、見てください。佐藤校長と対談予定でしたが、一方的な話になってしまいました。

お互い動画撮影は慣れていないので、温かい気持ちで見てください。

よろしくお願いいたします。

(2) **10月5日(土)みらい子ども進学フェア**

今年最後の私立学校合同説明会が墨田産業会館で実施いたします。私は、主催者としてお手伝いにいきます。

もし、参加なされる保護者さんがいましたら、ご案内いたします。

<私学教育の特色>

- ・グローバル教育
- ・グループワーク
- ・探求学習
- ・起業家精神の育成
- ・現実の社会課題とつながる学び
- ・主体的な学び
- ・ICT活用

学校によって、取り組みが違います。その違いを意識して、親子でベストな学校選びを願っています。

(3) **第2回 10月12日(土)漢字検定試験**

開始時間：17:00~18:00 予定

受検者の皆さん、がんばりましょう！！

<今月のことば>

9月は、秋の交通週間が始まります。

横断歩道で止まってくれた車の

ドライバーに会釈する

「ありがとう」と敬意を込めて

